

# 市政ニュース 速報版

2017年6月26日 日本共産党 岡山市議団 NO. 226  
 岡山市北区大供1-1-1 086-803-1707

6月定例  
 議会閉会

## 市長「黒塗り」宣言！

後楽館跡地 山陽放送への売却 検証できない選定根拠

岡山市議会6月定例会は26日、全61議案をすべて可決して閉会しました。  
 日本共産党岡山市議団は3議案に反対し、2陳情の採択を求めて、河田正一、林じゅん議員が  
 討論しました。各会派の態度と結果は下の表の通りです。

### 「黒塗り」で市民は納得するのか

旧後楽館中高跡地の売却先として市は、山陽放送を選定しました。売却の方針決定が非常に速く、庁内での検討経過も不透明なこと、活用法について市民の意見を聴かなかつたことなど、異例づくめです。

決定経過について、議会が資料を求めたところ、市は丸ごと黒塗りの資料を出してきました。

本会議で日本共産党の竹永みつえ議員が、「これで市民が納得できると思うのか？」と、黒塗り部分の公開を迫ったのに対し、市長は「（財務状況の）点数が悪くて今後の活動に影響が出たら、誰が責任をとるんですか」と声を荒げました。

黒塗りで隠されているのは評価を点数化したもので、企業の財務状況そのものではありません。

### 今後も非開示？！

市長は、これが最大限の情報公開、今後も同じようにやっていくという考えを示し、今後も黒塗り資料を出す可能性を示唆しました。

山陽放送の示した購入価格12億円に対して次点者は14.8億円でした。2.8億円も安く売却を決めるだけの理由がなんだったのか、市民や議会が検証できるようにすべきです。

2017年6月6日の総務委員会に出された資料。採点欄が丸ごと黒塗りに。

評価項目	主な審査内容	配点	山陽放送(株)	(公財)石川文化振興財団 (株)ストライプイン (有)ストーンズ (株)石川コーポレーション	浅野産業(株)
1 経路方針 経路モラル	・経路方針が明確で、経路モラルは適切か。				
2 財務状態	・提案事業を確実に実行できる財務基盤があるか。 ・応募者の財務状況は健全か。	140			
3 事業実績	・提案事業と同等以上の事業実績があるか。				
基本方針	・都市創生まちづくり構想を反映し、関係者に沿った提案となっているか。	140			
事業の実現性及び継続性	1 事業計画等 ・事業スケジュール(事業計画・工程計画)は実現性があるか。 ・長期的視野に立って事業が提案されているか。 2 資金調達能力 ・概算事業費(先買希望価格及び提案事業にかかる事業費)は妥当か。 ・外部資金の調達方法及び長期的な資金計画は適正か。	140			
採点計画	・採点計画との整合性及び用途構成は適切か。 ・実現可能な具体的計画・手法であるか。	140			
事業に期待する効果	・中心市街地の活性化、にぎわい創出、雇用創出など、岡山市の発展に寄与するものか。 ・周辺の文化施設との連携とともに文化の創出や発信を行い、文化芸術ゾーンとしての魅力を高めるものか。 ・良好な近隣関係の維持又は否かなる向上が期待できるものか、あるいは周辺に波及するものか。	280			
価格	提案価格 先買希望価格 普通売買希望価格 ×30点	210	168	210	140
合計		1060	872	827	650
うち先買希望価格採点を除いた点数		840	704	617	510

賛否の分かれた議案・陳情		結果	共	自	公	創	ネ
議案	個人情報保護条例の一部改正（マイナンバーの利用拡大）	○	×	○	○	○	△
	市税条例の一部改正（企業主導型保育を推奨し、税制で優遇）	○	×	○	○	○	△
	工事請負契約（伊島幼稚園・保育園をこども園化する改築工事）	○	×	○	○	○	○
陳	国民の権利と安心・安全を守る公務公共サービスの拡充を求める	×	○	×	×	×	○
	農業者戸別所得補償制度の復活を求める	×	○	×	×	×	○

○=賛成・採択、×反対・不採択、△一部賛成 共=共産、自=自民、公=公明 創=創政会、ネ=市民ネット